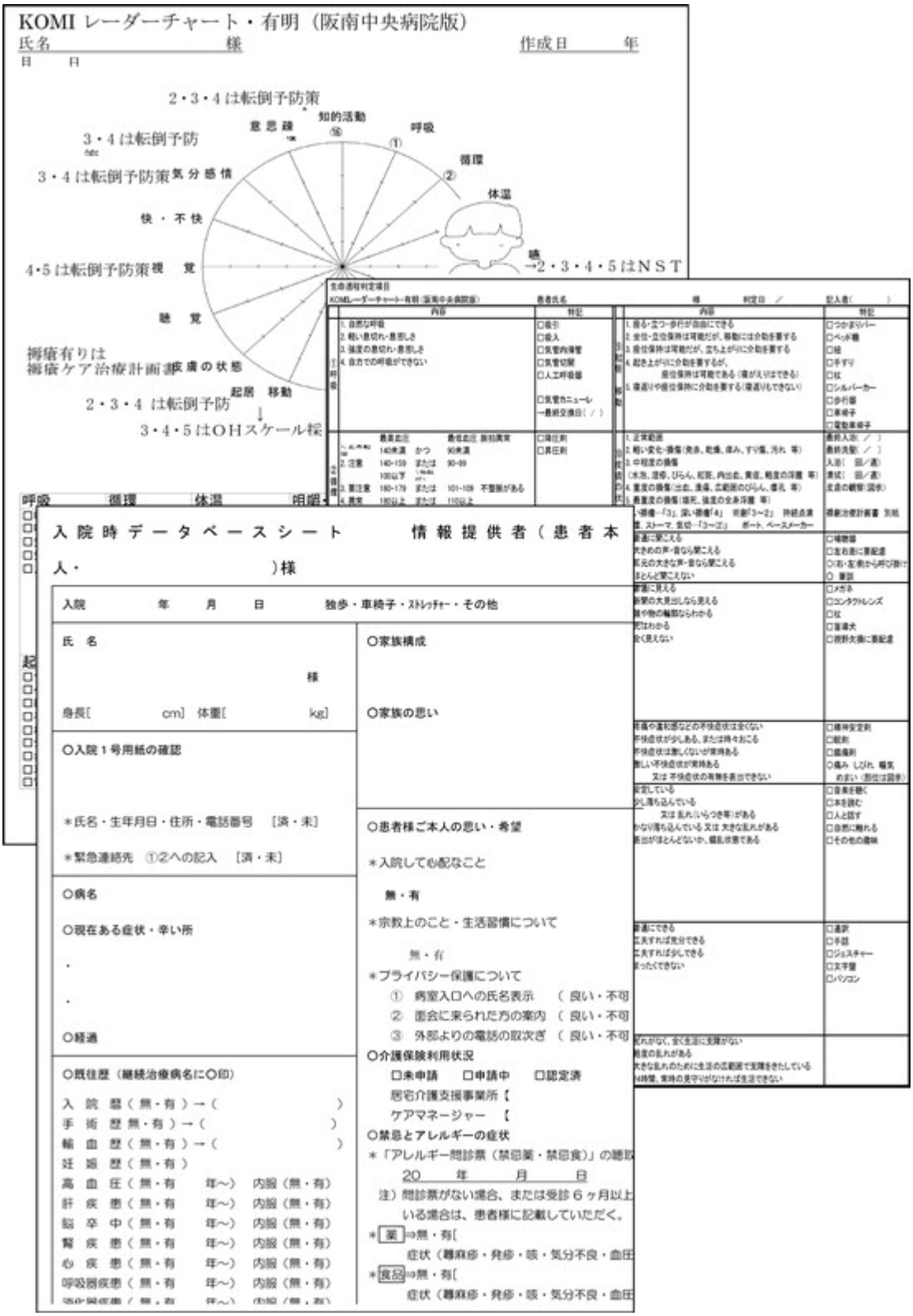
KOMI理論を使った看護記録システム

情報収集とアセスメントの用紙

1 番上と 2 番目の用紙を 2 枚は患者サイドにもって行き、情報収集しながら、チェックするようにしています。
一番下のレーダーチャートには、入院時の評価を次のプランにつなげることが出来るように、看護の流れを指示するコメントをつけています。